



信仰が息づくまちで

▲**発心寺**（伏原）の寒修行が始まる。雲水たちが、「ほうー」の掛け声とともに市内各所を巡回（香取・1月6日）



矢を放って祈願

▲豊漁と区内安全を祈願し、男衆が大空に向け豪快に矢を放つ「弓打ち神事」（西小川・1月1日）



集落を守る綱

▲1年の**除災招福**を祈念して、竜に見立てた**観請綱**をわらで編み、集落境に掛ける六日講（法海・1月6日）



豊漁と安全を願う

▲豊漁と安全を祈願する伝統神事「船祝い」で、お菓子などがまかれ、元気に拾い集める区民ら（犬熊・1月1日）



地域の安全を守る

▲消防出初式に、消防団員 287 人、消防職員 69 人、消防車両 24 台が参加。一斉放水などを実施（白鬚・1月5日）



妙行寺で水行

▲10人の**修法師**が経文を唱えながら水をかぶる「**水行**」で身を清め、檀家の**家内安全**を祈願（島・1月13日）

1/12 **新成人の誓い**



新成人 305 人（男 158 人、女 147 人）が出席し、文化会館で成人式が行われました。式典では市長の式辞のあと、新成人を代表して藤田誠也さん（羽賀）が「私たちの故郷小浜市に、今までの人生で受けた御恩をこれからの人生で『倍返し』したい」と誓いの言葉を述べました。式典後はアトラクションが行われ、会場はにぎわいました。

12/26 **ジビエ料理 新たな可能性を**



四季菜館（和久里）で、市内小中学校の栄養職員などを対象にしたジビエ料理研修会が行われました。研修会は、イノシシやシカ肉を使ったジビエ料理に関心を持ってもらい、学校給食への可能性を検討しようと市が企画。この日は、6人が参加して、猟友会小浜支部の会員2人から、成分や調理方法を学びました。

12/18 **いざ、ミラノ万博へ！**



市長が市庁舎で記者会見を行い、ミラノ国際博覧会（万博）日本館への出展計画を発表しました。万博は、平成 27 年 5 月から 10 月にイタリア・ミラノ市で開催されます。市では、現地の子どもたちを対象にした和食の料理教室「キッズキッチン」と、若狭塗箸の研ぎ出し体験を企画。イベントを通して、「小浜」を世界へ発信します。

12/19 **科学って、こんなに面白い**



「第1回科学の甲子園ジュニア全国大会」の県代表に選ばれた、小浜中学校の2年生、田中結乃さん、西野葉菜さん、藪本奈那さんの激励会が市庁舎で開催されました。大会は、12月21日㊥、22日㊦に東京で開かれ、理科や数学の筆記・実技競技のほか、出場した全国の中学生による交流も行われました。